

作品展について



今回の課題で描く作品は、アタムアカデミーの作品展に出品することができます。

対象課題 理想の部屋を作ろう!/理想の部屋の一場面を描こう!

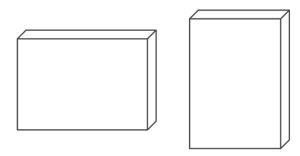
課題期間 2025年11月2日(日)~2026年1月31日(土)

申込締切 2026年2月28日(土)

※2月8日までの提出で参加費がおトクになります。
参加費や申し込み方法については、おうちの方向けにあらためて案内します。

提出物

イラストデータ1枚・キャプション情報 〈作品サイズ〉 A4サイズ 297×210mm 〈提出データサイズ〉 339×252mm(側面含む)



※タテでもヨコでもどちらでもOK! 今回はキャンバスプリントになります。

展示するもの



作品展に参加すると、自分が描いたイラストがキャンバスになって、 ギャラリーの展示台や壁面(へきめん)に展示されます。

キャンバス





オモテ

ウラ

キャンバスとは、木枠や板にキャンバス生地を張ったものです。





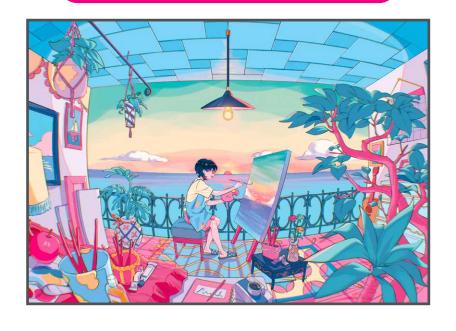
▲2023年の作品展でも、キャンバスの作品を展示

提出物について



アタムアカデミーで配布しているテンプレートを使用して、 作品イラスト 1 枚を提出してください。

提出物:作品イラスト)枚



展示イメージ





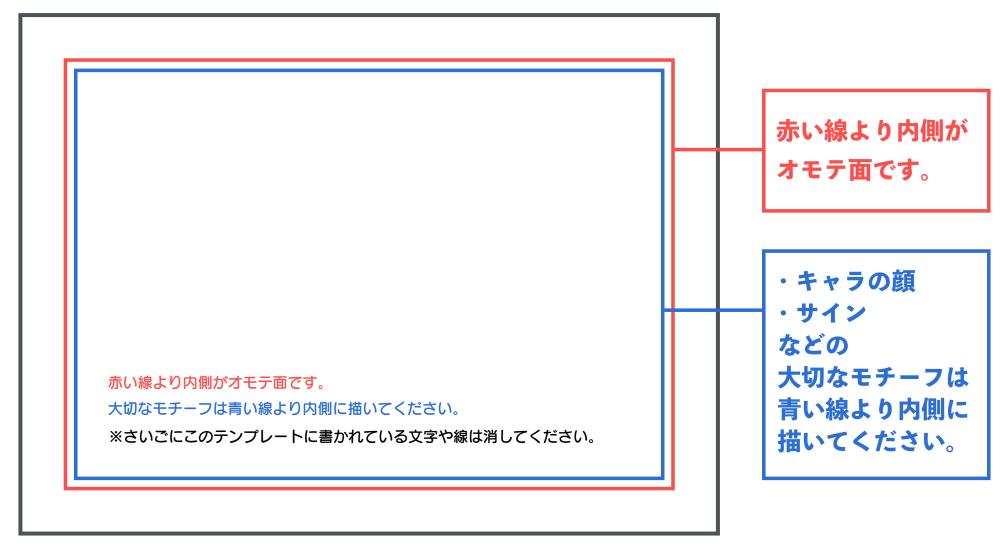
「キャプション」とは

作品をせつめいする情報をのせたもの。作家名やタイトル、素材、技法など。展示によって内容はかわります。

- ✓塗り忘れや消し忘れなどがないかチェックしておきましょう。

作品テンプレートのつかいかた





- ※このテンプレートとは別のレイヤーに絵を描いてください。
- ※さいごにこのテンプレートに書かれている文字や線は消してください。



データサイズをチェックしよう



〈データサイズ〉 **4672**px × **3473**px

※タテでもヨコでもどちらでもOK!

かならず、アタムアカデミーの "テンプレート" を使いま しょう。また、データサイズが左の数字になっているか、 確認してから描き進めてください。

テンプレートを使わずにイラストデータを提出すると、 きれいにプリントできないことがあります。また、デー タを保存するときにサイズが変わってしまうことがある ので、レッスンのたびにチェックするようにしましょう。







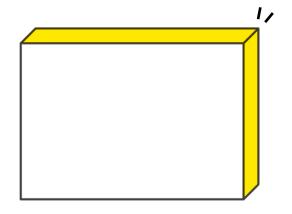
自分で作ったイメージは間違いやすい!





キャンバスのアレンジをしてみよう





今回は、キャンバスの側面にもプリントを地続きというの側面といってもはいてもよいでもよいできるがでもなりのではあるなりのではなり。



側面に柄・もよう



全面にイラスト



側面に一色塗り



側面にパターンデザイン

完成イメージ



提出データ





完成イメージ











薄い色に気をつけよう







薄い色でまとめたいとき、モニターや画面上ではきれいに見えても、

キャンバスにプリントすると色がより薄く見えることがあります。

そのため、すこしだけでも鮮やかで濃い色にするように心がけましょう。

また、あまりにも細すぎる線も見えにくくなります。

出来上がったら紙に印刷してみて、線が細くなっていないかもみてみましょう。



解像度(かいぞうど)に気をつけよう

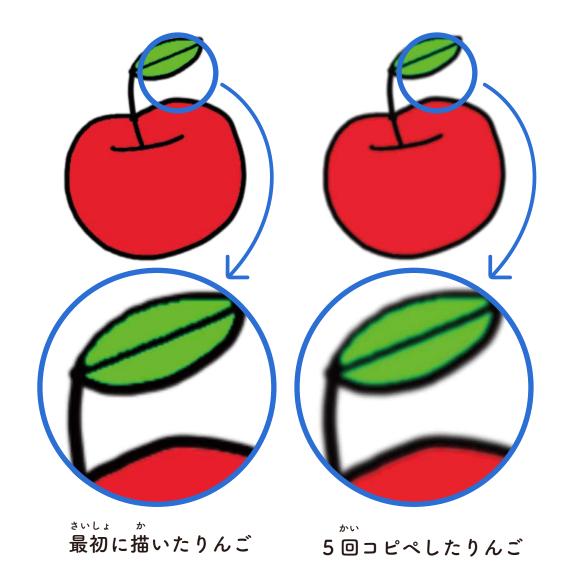


絵の大きさを変えたり、コピーアンドペーストや移動を何度もくり返すと、その部分のイラストが劣化(れっか)し解像度(かいぞうど)が悪くなることがあります。

イラストがぼやけて見えると気づいたら描き なおしましょう。

いちばんの対処法は、したがきをしっかりと 考えて描き、清書のときに大きさや位置を変 えずにすませることです。

※イラスト用アプリによって劣化するかしないか、劣化の度合いは違います。



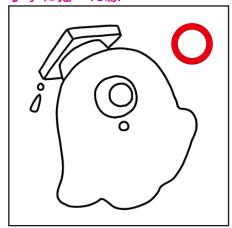
※SketchBook のばあい



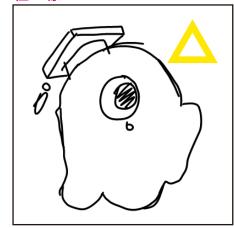
「線」「塗り忘れ・消し忘れ」 に注意して完成度を上げよう



丁寧に描いた線



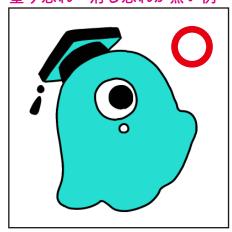
粗い線



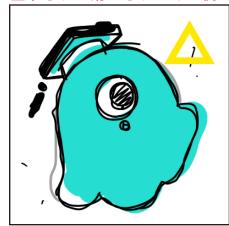
粗い線

粗い線が最後まで残ってしまうと、見る人に「この絵は完成していない」と捉えられてしまいます。 1枚の完成した作品として見せるために、粗い線 は最後まで残さないようにしましょう。

塗り忘れ・消し忘れが無い例



塗り忘れ・消し忘れがある例



塗り忘れ・消し忘れ

塗り忘れや消し忘れも 完成度を落としてしまう原因になります。 忘れている箇所が無いか、念入りに確認しましょう。



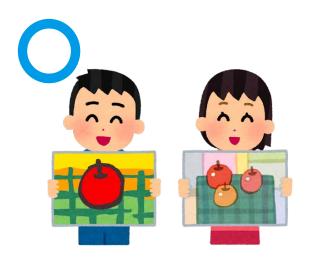
著作権を守ろう



著作権法という、作品の作者を守るための法律があります。

「漫画」「アニメ」「小説」などの、"誰かがすでに作ったキャラクターや世界観をもとにして描いたイラスト"は、作者(著作権の権利者)に無断で発表することができません。

また、だれかの絵をトレースして描いたものや、模写して描いたものを「自分で描きました」と発表 することも、著作権法違反となります。



テーマやモチーフが同じ 構図などを真似ていない



盗作 (模写)



盗作(改変・加工)

このような作品は作品展に申し込みできません



公共の場にふさわしくないもの

作品展は、子どもから大人まで色々な人が見に来る「公共の場所」で開催します。そのため、 どのような年齢のひとが見にきても楽しめるように、「刺激が強い」作品は、展示することが できません。

NG

- × 犯罪・暴力・差別などを 「よい」とするような表現
- × 実在する人・国などへの 誹謗中傷 (ひぼうちゅうしょう)
- ×きょくたんな流血
- × 肌が露出(ろしゅつ)しすぎているもの

他者の権利を侵害しているもの

誰かのアイデアや絵柄の模倣(もほう)や使用 は厳禁です。必ずオリジナルの作品を提出しま しょう。

未完成・締切を過ぎて提出したもの

締切厳守です。

締め切りまでに未完成のものを提出し、 後から完成させるといったことも禁止します。

実際の仕事でも締切を守れないとお金 がもらえなかったり、信用してもらえ なくなったりするよ。

今回はそのシミュレーション だと思って、しっかりと 締め切りを守ろう!



イラストレーターやデザイナーは 作品を見てもらうときにたくさんのことを考えます。

みなさんも自身の作品をどんな状態で見てもらいたいか 考えて、イラストデータの制作をしましょう!

